



指揮・お話

大塚 直哉

東京藝術大学大学院チェンバロ科、アムステルダム音楽院チェンバロ科およびオルガン科を卒業。チェンバロ、オルガン、クラヴィコードの奏者として活発な活動を行うほか、これらの楽器に初めて触れる人のためのワークショップを各地で行っている。また、近年ではヘンデル「メサイア」、バッハ「短調ミサ曲」などのバロック時代の音楽作品を中心とする指揮活動でも注目を集めている。現在、東京藝術大学准教授、NHKFM「古楽の楽しみ」案内役。



客員コンサートマスター

桐山 建志

東京藝術大学を経て同大学院修了。フランクフルト音楽大学卒業。1998年第12回古楽コンクール「山梨」第1位。1999年ブルー・ジュ国際古楽コンクール第1位。2005年古楽コンクール「山梨」の審査員を務める。現在、愛知県立芸術大学准教授、フェリス学院大学講師。レコード芸術特選選「シヤコン」を皮切りに多数のCDをリリース。ペーレンライター社より「メンデルスゾーン：ヴァイオリン・ソナタ全集」の楽譜を出版。

●東海バロックプロジェクト●

2011年、東海地方の演奏家により創立された東海地方初の『バロック楽器によるプロの室内オーケストラ及び音楽家団体』です。質の高い生演奏を提供することにより、文化の発展に微力ながら貢献したいとの思いを込め、高い志を持ち活動を続けております。2011年9月には長久手市文化の家にて第1回公演を開催し、大変好評を博しました。

代表 鈴木美香



ソプラノ

加藤 佳代子

名古屋音楽大学、オランダ国立ブレスラール音楽院声楽科卒業。同ティルブルグ音楽院古楽アンサンブル科にて学ぶ。ソリストディプロマ、教育者ディプロマ取得。グレゴリオ聖歌から現代音楽まで幅広いレパートリーを持ち、バロックオペラ、エルドクール、フランドル楽派宗教曲などでオランダ国営テレビ、ラジオに出演。帰国後はリサイタル多数開催、室内楽演奏会等に出演。東海バロックプロジェクトメンバー。



ソプラノ

本田 美香

愛知県立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業。同大学院音楽研究科修士課程修了。オペラ（オランダのアリアドネ）エビョー役でオペラデビュー。愛知県文化振興事業団主催「第2回あいちの未来を紡ぐコンサート」などの各種コンサートにソリストとして出演。J.S.Bach-Musikkapelle会員。東海バロックプロジェクトメンバー。現在、大久保子氏に師事。



アルト

大橋 多美子

フェリス学院短期大学音楽学部声楽科卒業。故宅春恵に師事。愛知県芸術文化選奨文化賞、第8回名古屋音楽ベテラン賞受賞。多くの宗教曲、交響曲等のソリストとしても活躍。1987年「アーベント・ムジーク」設立。また重器・日本歌曲をリユウやジャズピアニストと共演するなど独創的なコンサートが好評を博す。近代フランス歌曲選集、R.シュトラウス歌曲集及び日本の歌のCDをリリース。名古屋二期会理事、愛知芸術文化協会、日本演奏連盟会員。東海バロックプロジェクトメンバー。



アルト

丹羽 幸子

愛知県立芸術大学音楽学部声楽科卒業。オペラ「ディドとエネアス」(ティド)、「ジャン・スキッキ」(デスカ)、"アイダ"(アムネリス)に出演。また、ベルゴレーシ(スターバト・マレーリ)、モンテヴェルディ「聖母マリアの晩課」、ヘンデル「メサイア」、バッハ「短調ミサ」(カンタータ)、モーツァルト「ミサ・レクイエム」等の宗教曲や、第九等のアルトソリストとしても活動。



テノール

大久保 亮

愛知県立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業。同大学院修了。オペラ「カルメン」、「こもり」、「ハンゼルとグレーテル」、「セルシ」、「ドン・ジョヴァンニ」、「魔笛」などに出演。その他、バッハ「マタイ受難曲」、「ヨハネ受難曲」の福音史家をはじめ、ヘンデル「メサイア」、モーツァルト「レクイエム」、ベートーヴェン「交響曲第9番」、「カルミナ・ブрана」などにテノールソロで出演。東海バロックプロジェクトメンバー。



テノール

薦谷 明夫

愛知県立芸術大学卒業。これまでに声楽を安藤恭子、北村敏則、中島基晴、高野二郎、B.ノルドフェルク各氏に師事。現在、京都市立芸術大学大学院音楽研究科修士課程在学中。



バス

出来 秀一

愛知県立芸術大学卒業。長久手オペラ「ドン・ジョヴァンニ」でデビュー。その後「フィガロの結婚」や「カルメン」等のオペラに出演。またベートーヴェン「交響曲第9番」、ヘンデル「メサイア」を始め、レクイエムやミサ曲等も多く歌う。古楽協会の演奏ではバッハやモンテヴェルディのほか、バロックオペラ等活動の幅を広げている。これまでに当岡修一、戸山俊樹、宇田川貞夫、(故)Giuseppe Taddei、Gianni Kricsak、永友博信の各氏に師事。東海バロックプロジェクトメンバー。



バス

吉田 裕太

名古屋音楽大学声楽科卒業。同大学の定期演奏会、卒業演奏会に出演。「魔笛」ババゲー、"フィガロの結婚" アルヴィヴァーヴォ、アンテオ、「愛の妙薬」ベルコレレ等、オペラや各種コンサートに多数出演。松下雅人氏に師事。



リコーダー

小谷 智子

札幌市出身。桐朋学園大学音楽学部古楽器科卒業。リコーダーを花岡和生氏に師事。第16回古楽コンクール「山梨」で入選。札幌にて数多くの演奏会に出演し、小学校、施設等でも演奏。2007年まで札幌大谷高等学校音楽科、札幌大谷大学音楽科のリコーダー講師を務める。現在、NHK文化センター名古屋教室リコーダー講師の他、アンサンブルで活動中。東海バロックプロジェクトメンバー。



フラウト・トラヴェルソ/リコーダー

片岡 博明

名古屋大学卒業。フルートを野村勤氏に、フラウト・トラヴェルソを中村忠氏に師事。これまでにB.クイケン、M.アンダー、K.ヒューテラー、D.ブリュッパ、S.サター、J.デ・ヴィネ、K.クラウ、M.ガッディーの各氏に指導を受ける。1992、1994年にジョイントリサイタルを1995年以降毎年リサイタルを行うなどソロ・室内楽を中心に多様な演奏活動を行っている。現在、ヤマハ(PMS)フルート科講師。名古屋バロック音楽協会会員。東海バロックプロジェクトメンバー。



オーボエ

杉本 明美

日本大学芸術学部卒業。モダンオーボエを鈴木清三、本間正史、バロックオーボエを本間正史、三宮正満、室内楽を北川利史、藤田乙比古の各氏に師事。また、ドブルパンヒトのマスターコース、クルビーノ古楽講習会にてC.バルナルディーニの指導を受ける。古楽の森コンサートオーディション合格、同コンサート出演。パッサ・コレギウム・ジャパン、モーツァルト・アカデミー・トウキョウ等の公演、録音に参加。バロック及びバロック・オペラ奏者としてオーケストラ、室内楽を中心に活動。



オーボエ

倉田 悦子

幼少の頃よりピアノを、15才よりモダンオーボエを始め故丸山盛三氏に師事。バロックオーボエを三宮正満氏に師事。国立音楽大学器楽科オーボエ専攻卒業。モーツァルト・ブルグ氏のマスタークラスを修了。フランス、クールシヤール講習会に参加。東京文化会館新進音楽家オーディション室内楽部門に合格。東京文化会館大ホールでのデビューコンサート、同会館小ホールでのフォローコンサートに同会館の推薦を受け出演。



ホルン

古川 愛

愛知県立芸術大学卒業。ドイツ国立トロンケン音楽大学研究科修了。第14回名古屋新進芸術家海外研修生に選考されリッセル国立オーストリアアカデミーにて研修。現在、NPO法人・中部フィルハーモニー交響楽団会員。ホルンをこれまでフロイデイス・リー・ヴェクレ、フランシス・オルヴァル、大野良雄、古積光二各氏に、ナチュラルホルンをフランス・オルヴァル氏に師事。東海バロックプロジェクトメンバー。



ヴァイオリン

荻野 美和

愛知県立芸術大学音楽学部卒業。ヴァイオリンを故近藤フミ子、北垣紀子、故久保田良作、進藤義武の各氏に師事。近年古楽器に興味を持ち、バロックヴァイオリン、古楽奏法を宇田川貞夫氏に師事。スペイン・ダロカにおける国際古楽アカデミーに参加。フランス・フェルナンデス氏に度々親しく指導を受ける。2006年、バロックヴァイオリンリサイタルを開催、名古屋市民芸術祭参加。アンサンブル・クロチェット、東海バロックプロジェクトメンバー。



ヴァイオリン

碓 由記美

愛知県立芸術大学音楽学部器楽科卒業。薬原賞受賞および同大学院修了。インディアナ大学にて演奏家資格取得。S.リッラのクラスにて学ぶ。D.バレンボイム監督シビックオーケストラオプシカに在籍中。バロックヴァイオリンをキムに師事。帰国後、関西日仏学院及びバリエーション管弦楽団の共同奨学金を得てサント古楽フェスティバルに参加。F.ヘルヴェグ指揮アトランティックオーケストラのメンバーとしてフランス各地で演奏する。現在はソロ、オーケストラの各演として活動中。東海バロックプロジェクトメンバー。



ヴァイオリン

中川 智之

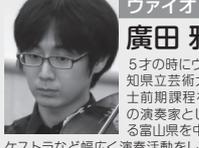
武蔵野音楽大学音楽学部器楽科ヴァイオリン専攻卒業後、ウィーン国立音楽大学へ留学。インスブルック国際ヴァイオリン・コンクールに参加。イングリット・ザイフェルト氏、ヒロ・クロサキ氏に師事。欧州各地の演奏会に出演。現在、名古屋古楽協会主宰、名古屋音楽学校講師、日本弦楽指導者協会中部支部理事、武蔵野音楽大学同窓会愛知支部支部長、東海バロックプロジェクトメンバー。



ヴァイオリン

中川 晴子

愛知県立明和高等学校音楽科、愛知県立芸術大学音楽学部器楽科卒業。室内楽での活動を中心に、ドイツ、オランダで演奏するなど、多数演奏会に出演。ヴァイオリンを、麻田明子、故近藤フミ子、故渡辺和子、進藤義武の各氏に師事。バロックヴァイオリンをヒロ・クロサキ氏に師事。名古屋古楽協会会員、名古屋音楽学校講師、東海バロックプロジェクトメンバー。



ヴァイオリン

廣田 雅史

5才の時にヴァイオリンを始める。愛知県立芸術大学音楽学部、同大学院前期課程を卒業後、現在はフリーの演奏家として東海地方や地元である富山県を中心にソロ、室内楽、オーケストラなど幅広く演奏活動をしている。近年は作品本来の観念に焦点をあてた演奏・解釈を求め、古楽器の演奏にも取り組んでいる。ヴァイオリンを岡山芳子、福本泰之、E.ダナル、D.ノーランの各氏に、古楽奏法を戸田勇、桐山建志、大津睦の各氏に師事。東海バロックプロジェクトメンバー。



ヴィオラ

伊藤 壽美

三重県出身。三歳よりヴァイオリンを始める。名古屋芸術大学音楽学部演奏学科を卒業。大学在学中にバロックヴァイオリン、ヴィオラを中川智之氏に師事する。モダンヴァイオリンを中川智之氏、森典子氏、後藤龍伸氏に師事。東海地区を中心にバロック音楽コンサートに出演。日本弦楽指導者協会中部支部会員。東海バロックプロジェクトメンバー。



ヴィオラ

増田 沙希

名古屋芸術大学卒業、大学院修了。ヴァイオリンを故・中西恵子、山田千代、森典子に師事。古楽器アンサンブルを中川智之氏に師事。第3回・三重音楽コンクール弦楽小学生の部・第3位。第5回・中学生の部・第3位。名古屋芸術大学にて室内楽のタペ、卒業演奏会等に出演。2009年三重新人演奏会出演。現在、名古屋芸術大学美術補助員、日本弦楽指導者協会(JASTA)正会員、東海バロックプロジェクトメンバー。



チェロ

高橋 弘治

桐朋学園大学音楽学部、及び、ブリュッセル国立音楽院古楽器科卒業。2001年から2007年まで「フット・バンド」のメンバーとして演奏活動を行う。帰国後は古楽器オーケストラのメンバーとして演奏をすほか、室内楽、ソロの演奏を日本各地で行っている。古楽アンサンブル「ムジカ・レセルヴァー」メンバー。現在、桐朋学園大学音楽学部附属「子供のための音楽教室」名古屋教室講師。



コントラバス

榊原 利修

セントラル愛知交響楽団コントラバス奏者。2012年より東海バロックプロジェクトに参加。中博昭、R.ツェッパリッ、J.バレンタの各氏に師事。東海バロックプロジェクトメンバー。



チェンバロ

戸崎 廣乃

上野学園大学卒業。同大学専攻科修了。英国国立音楽大学、ケルン音楽大学卒業。国家演奏家資格を取得。チェンバロを渡邊順生、K.バグサン、S.センペルの各氏に師事。日本各地でのソリサイタルに加え、御前演奏会(赤坂御所)出演。「バハ・コレギウム・ジャパン」らと共演。ソロCD「アルマ」リリース。国内外において広く活躍。上野学園大学、名古屋芸術大学講師。「平成21年度静岡市芸術文化奨励賞」受賞。東海バロックプロジェクトメンバー。



チェンバロ/オルガン

杉浦 道子

鑑倉(岐阜)高校音楽科を卒業後渡欧。ルツェルン、ローザンヌ(スイス)音楽院ピアノ科卒業後、チェンバロ科に転向。卒業後ルガノ音楽院でも学ぶ。スイスでは友人と共にバロックアンサンブルを結成し多数演奏会を企画。カメラータ・ドゥ・ローザンヌのチェンバロ奏者としてヨーロッパ各地、アジアツアー等にも参加。現在は、豊橋、名古屋を中心に演奏活動、後進指導にあたっている。東海バロックプロジェクトメンバー。